

ファビオ・ハーゲル・セステート

FABIO HAGER SESTETO

バンドネオンの巨匠が贈る至高の響き！



カルラ&ガスパル
Carla & Gaspar



マヌエラ&フアン
Manuela & Juan



アジェレン&セバスティアン
Ayelen & Sebastián



ヘスース・イダルゴ(歌手)
Jesús Hidalgo

セステート
六重奏団×タンゴダンス世界選手権チャンピオン×実力派歌手、豪華共演。



主な予定曲目 | ドラマティコ、ナイカン、エンカント・ロホ(紅い魅惑)、リベルタンゴ 他

特設サイト |

公演日程 | 2025年

1月26日 ⑤ 2:00p.m. Niterra 日本特殊陶業市民会館 フォレストホール

2月11日 ④ 2:00p.m. 豊田市民文化会館 大ホール

2月12日 ③ 6:30p.m. 刈谷市総合文化センター 大ホール

入場料金: S席 ¥7,000 A席 ¥6,000 [全席指定] (税込)

※未就学児童の入場は固くお断りいたします

お問い合わせ: MIN-ON 中部センター ☎052(325)5495

主催: MIN-ON

後援: アルゼンチン共和国大使館

制作協力: ラティエナ

チケットのお求めは

チケットぴあ

ローソンチケット

Niterra 日本特殊陶業市民会館

栄プレチケ92

芸文プレイガイド

名鉄ホールチケットセンター

<https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/>

[Pコード: 282-181]

[Lコード: 43142]

☎052(953)0777【名古屋公演】

☎052(972)0430【名古屋公演】

☎052(561)7755【名古屋公演】



ファビオ・ハーゲル・セステート

FABIO HAGER SEXTETO

バンドネオンの巨匠が贈る至高の響き！



ファビオ・ハーゲル

Fabio Hager

(バンドネオン、リーダー)

バンドネオンをドミンゴ・マティオに師事。ソルフェージュ、作曲をペドロ・アギラルに師事する。1993年、民音タンゴ・シリーズ〈24〉でカルロス・ラサリの楽団と共に来日(以来、2006年、12年、18年の民音公演に出演)。1998～2003年まで、セステート・スールに在籍。03年、「ファビオ・ハーゲル・セステート」を結成。楽団として現在までに、8作のアルバムをリリース。これまで、ブエノスアイレスの老舗タンゴハウス「エル・ビエホ・アルマセン」「セニョール・タンゴ」に出演し、音楽監督を務めている。作曲家としては、09年タンゴダンス世界選手権チャンピオンの使用曲『エンカント・ロホ(紅い魅惑)』や『ドラマティコ』は同大会の定番曲となっている。

楽団メンバー

ダニエル・ビアスカバ

(ピアノ) Daniel Viacava

ハビエル・ウェイントラウ

(第1バイオリン) Javier Weintraub

ダミアン・ゴンサレス・ガンテス

(第2バイオリン) Damian Gonzalez Gantes

フリアン・アレジャーノ

(チェロ) Julian Arellano

パブロ・アラウーホ

(コントラバス) Pablo Araujo

柔軟であって揺らがないタンゴ

1993年のカルロス・ラサリ楽団のメンバーとしての来日以来、日本のタンゴファンにはすっかりおなじみの存在となっているファビオ・ハーゲル。今回は実に8度目の来日となる。

古典タンゴから現代タンゴまで、時にはヨーロッパのタンゴもレパートリーに取り入れるなど、幅の広さと柔軟性はファビオの持ち味であり魅力である。これは彼が、多くの名歌手との共演やタンゴ・ショーの音楽監督の経験を積み重ねることで培ってきたものだろう。一方で彼の音楽の土台には、師事した巨匠たちから受け継いだ黄金時代のタンゴの香りがあり、敬愛する現代タンゴの巨匠オスバルド・プグリエーセ譲りの強靱な芯がある。柔軟であって揺らがない。それが彼の音楽なのだ。作曲面でも代表作『エンカント・ロホ』をはじめとして、骨太なタンゴらしさと現代性が調和した魅力的な作品を世に送り出している。

帯同する歌手ヘスース・イダルゴは甘い歌声の正統派。2006年にはアニバル・アリアス＝オスバルド・モンテスのデュオとともに来日しており、その当時から歳を重ねた円熟味も楽しみだ。ダンスは、民音タンゴではすっかりおなじみのカルラ&ガスパルに加え、2024年タンゴダンス世界選手権優勝ペアなどこちらも充実の面々。セステートのメンバーはピアノ以外は2018年と同じで、気心の知れた面々が最高の演奏を届けてくれるだろう。最高のショーが繰り広げられることは間違いない。

文：吉村俊司(音楽ライター)

歌手

ヘスース・イダルゴ

Jesús Hidalgo

ブエノスアイレス出身。ホルヘ・モナコにギター演奏と歌唱法を師事。2003年にワルテル・リオス五重奏団と共に歌手としてデビュー。セステート・マジョールやラウル・ガレーロの六重奏団などと共演。

ダンサー

カルラ&ガスパル

Carla & Gaspar

タンゴダンス世界選手権ステージ部門初代チャンピオンのガスパルは、カルラと共に名実ともにアルゼンチンを代表するトップダンサー。エネルギッシュで繊細なダンスに世界が目目する。

マヌエラ&フアン

Manuela & Juan

2012年にペアを組み、14年、タンゴダンス世界選手権ステージ部門優勝&民音賞受賞。活動の舞台は主にヨーロッパであるが、ブエノスアイレスでは、カフェ・デ・ロス・アンヘリトスでのショーに出演している。

アジェレン&セバ스티アン

Ayelen & Sebastián

2024年タンゴダンス世界選手権ステージ部門優勝&民音賞受賞。ペアを組んで9年以上たち、23年にはフランスとポーランドで2カ月にわたるツアーに参加。24年秋からはフォーエバー・タンゴの出演を予定。